真心つなぎ 人財づくり
アイ・リンクグループ

i-link times

アイ・リンクだより 2026.06 No.119

特集

経営理念大賞受賞者紹介

01 アイ・リンクグループの未来を担う若手スタッフさんへ（代表からのお言葉）
02 Next・Link始動！
03-04 経営理念大賞受賞者紹介
05 ゴルフコンペ開催！／永年勤続20年受賞者紹介
06 株式会社茨城中央運輸／ILH東京オフィス
07 OFF TIME-スタッフさんの休日／SNS（Instagram）ネタ募集中！

OFF TIME

スタッフさんの休日

休日にパン屋さん巡りをしたり、みんなでアイスを食べたり、自然の中でゆったり過ごしたり…。仕事を離れた時間だからこそ見える、スタッフさんのリラックスした一面をご紹介します！

休日は、美味しいものと癒し時間

夜桜散歩

ライトアップされた赤城山の千本桜で散策。桜吹雪が綺麗で、春を感じる素敵な時間となりました。

アイスでひと休み

みんなで食べるアイスは格別✨
春は必ず桜フレーバーを食べたくなります。

パン屋さん巡り

友達と一緒にお気に入りのパン屋さんへ！ついつい買いすぎてしまいました…！
#ル・パサージュ
（群馬県 太田市）

動物たちに癒されました

原っぱでのんびり過ごす羊たちにほっこり。自然の中でリフレッシュできました！
#大胡 ぐりーんふらわー牧場

注目!!

スタッフさん：ILH 石塚

今回から、固定のコーナーにしたいと思いますので、次回は誰になるか楽しみにしていてくださいね♪
また、休日を紹介したい！という方がおりましたら、気兼ねなくILH総務部にご連絡くださいませ。お待ちしております！

SNS（Instagram）

ネタ大募集！

アイ・リンクホールディングスは25年10月12日からInstagramを再開いたしました。
これまで投稿した中で、最も閲覧数の多かった3つを紹介いたします！

あなたの写真が次の投稿に…！

・仕事風景　・イベント　・休日の1枚
・おすすめスポット　などなど
皆さんの素敵なネタをお待ちしております！

ILINK1983

アイ・リンクグループの未来を担う

若手スタッフさんへ

石島代表が語る「Next（ネクスト）・Link（リンク）」への期待と成長のヒント

今回は、アイ・リンクグループの若手スタッフさんによる交流会「ネクスト・リンク」について、石島代表にお話を伺いました。グループの未来を担う若手スタッフさん達が、会社や部署の垣根を越えて交流するこの取り組み。その立ち上げの背景から、若手スタッフさんに期待すること、そして石島代表自身の若手時代のお話まで、熱いメッセージをいただきました。

Q１．「ネクスト・リンク」を立ち上げた背景や想いを教えてください。

これまでグループ内に、若手スタッフさん、特に新卒のスタッフさんが中心となって交流できる場がありませんでした。そこで、彼らが部署や会社の垣根を越えて交流する場を設けたいと考えたのがきっかけです。

この会を通じて、互いに「どんな仕事をしているのか」を知ることができます。それは、グループ全体の事業を理解することにつながり、自分たちの仕事がどう貢献しているのかを実感する良い機会になります。

また、若手同士のコミュニケーションを活性化させることで、業務上の連携をスムーズにするだけでなく、組織全体の強化にもつながると考えています。「これからの会社を担う若い力」に大いに期待して、この会を立ち上げました。

Q２．ネクスト・リンクを通して、どのような人財・組織を目指していますか？

グループ全体として「全体最適」を考えられる組織を目指しています。これは、自分の部署の利益だけを考える「部分最適」ではなく、グループ全体の利益を最優先に考えられる視点のことです。

例えば、自分の部署にとっては少しマイナスになることでも、グループ全体で見ればそれを上回るプラスになるのであれば、そちらを優先できる。そんな風に、大局的な視点で物事を考え、行動できる人財が育ってほしいと願っています。

そして何より、みんなが仲良く、楽しく仕事に取り組める。そんな組織が理想ですね。

Q３．これからの会社を担う人財に、特に必要だと考える力は何ですか？

2つありますが、特に重要だと考えているのが「人徳」です。周りの人から自然と慕われ、信頼される力。これがリーダーには不可欠です。

そして、もう1つが「コミュニケーション能力」ですね。人徳とコミュニケーション能力、この2つがこれからの会社を担っていく上で非常に重要な力になると考えています。

Q４．代表ご自身が若手の頃、仕事において大事にしていたことは何ですか？

「なにクソ精神」ですね。今ではあまり使わない言葉かもしれませんが、心が折れそうになった時に「なにクソ！」と踏ん張る、その負けん気を常に持っていました。

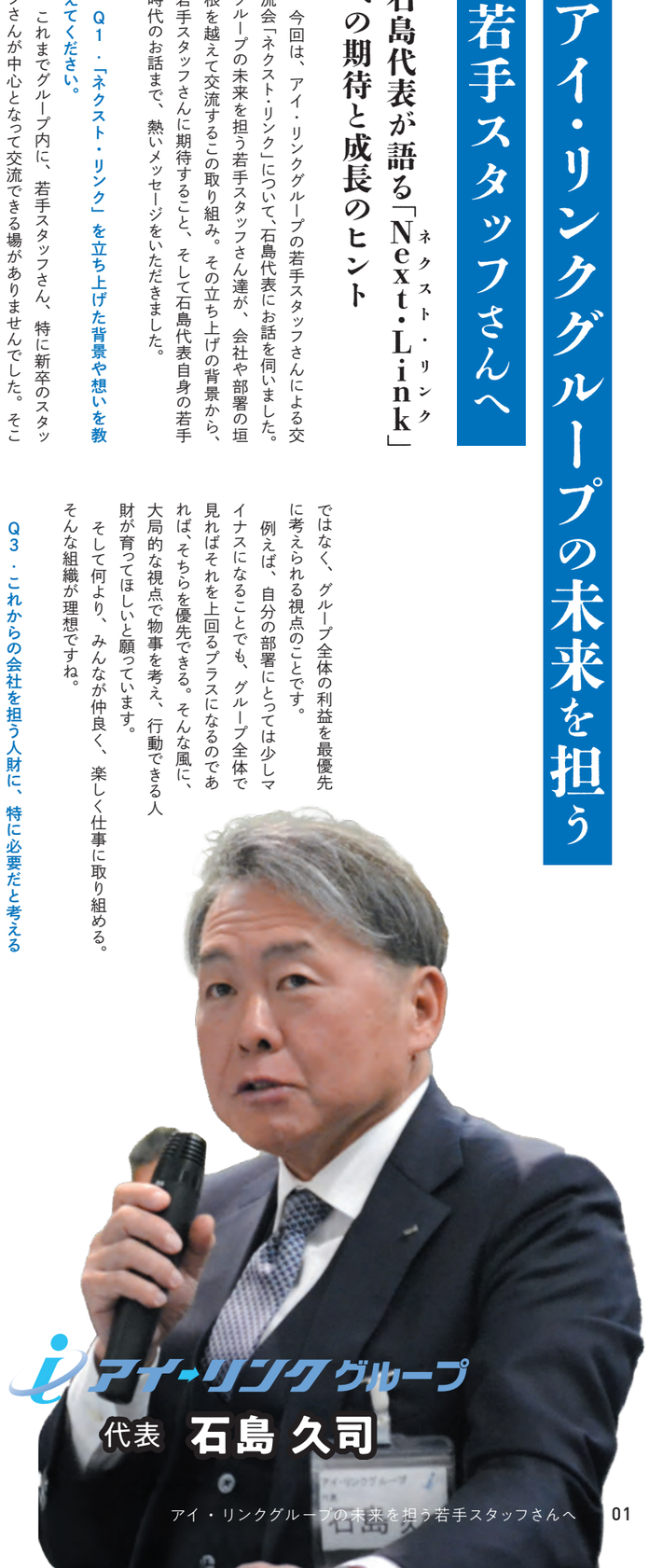
例えば、お客様に厳しく叱られた時も、落ち込むだけでなく「次は必ず成功させて、褒められてやる」という気持ちで仕事に向き合っていました。逆境をバネにして成長する、その繰り返しだったように思います。

Q５．最後に、ネクスト・リンクに参加するメンバーへメッセージをお願いします。

今回初めて顔を合わせるメンバーも多いと思いますが、この会をきっかけに、ぜひ交流を深めてください。悩みがあれば相談し合い、互いに切磋琢磨しながら、一緒にアイ・リンクグループを盛り上げていってほしいです。

一度顔を合わせれば、電話やメールでのコミュニケーションもずっと取りやすくなるはずです。この「横の連携」を強みにして、グループ全体の成長につなげていってくれることを期待しています。

また、この会は立ち上がったばかりです。「もっとこうしたい」という要望や提案があれば、どんどん発信してください。皆さんと一緒に、より良い会を創っていきたいと思っています。



Next・Link始動！

2026年4月4日に「ネクスト・リンク」の第1回目となる会が開催されました。

当日は外部のカメラマンさんにもご協力いただき、会の雰囲気や参加者の表情が記録されるなど、第1回にふさわしい特別な場となりました。

参加者同士の交流も自然と生まれ、会社や立場を越えてつながる貴重な会であったのではないでしょうか。

今回は、ご参加いただいた中から2名の方にインタビューをさせていただきました。

Next・Linkに参加してみて

石島運輸倉庫・中島 渉さん

❶第1回ネクスト・リンクにご参加されてのご感想をお聞かせください。

日頃の業務では交流の無い他の拠点の方々と交流を深めることができ、良い時間になりました。今後の業務の中でも、困った際に相談等のやり取りを行いグループ全体につながりを広げていけたらと思います。

❷ご参加の中で、特に刺激になったことは何でしょうか。

代表講話の中での「なにクソ精神」です。代表の過去のエピソードを聴き、私自身も失敗やできなかったことに対して改めて悔しさを思い出しました。また日々唱和している「自分が源」にしても、物事に対して他責思考にならず、自分にできた事がなかったかを見直し、成長につなげていきたいと思いました。

❸一番印象に残ったことは何でしたか。

先輩スタッフさんのお話を聴き、その中での経験談やアドバイスが一番印象に残りました。どの先輩方も「チャレンジ・チャンスの場」「出会いやつながり」がエピソードの中に入っており、今後の仕事を続けていく中で大切にしていこうと思いました。

❹今後ネクスト・リンクでやってみたいことや取り組んでみたいことはありますか。

グループ内だけに留まらず、取引先様にも輪を広げていけるような会も行っていきたいです。

石島運輸倉庫・吉澤 ひよりさん

❶第1回ネクスト・リンクにご参加されてのご感想をお聞かせください。

グループ会社の方々と交流ができ、普段関わることのない方々とお話することができたので良い経験になりました。また、お話を聞く中で様々な考え方を知ることができました。

❷ご参加の中で、特に刺激になったことは何でしょうか。

代表講和の中で出てきた、失敗に対する考え方が刺激になりました。私は挑戦して失敗した時に失敗を引きずってしまうことがあるので「この方法では、上手くいかないことが分かった」とプラス思考でとらえるようにしていきたいと思いました。

❸一番印象に残ったことは何でしたか。

先輩スタッフさんの経験談を聞いて、社内外問わず人との出会いやつながりを大切にし、今があるのだと感じ、コミュニケーションが大切と思いました。

❹今後ネクスト・リンクでやってみたいことや取り組んでみたいことはありますか。

体制が整ったら社員旅行に行ってみたいです。

経営理念大賞　受賞者紹介

会社の経営理念を深く理解し、日々の仕事の中で体現し続けたことが評価され、経営理念大賞 最優秀賞と特別賞を受賞された方々にこれまで大切にしてきた想いや、今後の目標についてお話を伺いました。

最優秀賞

マルトウ・秋谷 太将さん

受賞経緯

スタッフさんが急な体調不良により救急搬送されるという緊急事態に際し、状況を察して自ら声をかけ、迷うことなく救急車への付き添いを申しでてくださいました。

理念である『真心つなぎ』の精神を体現し、常に思いやりをもった気遣いで自然と行動に結びついたため、最優秀賞となりました。

受賞者コメント

①最優秀賞の受賞を聞いた時、どんなお気持ちでしたか？

このような素晴らしい賞をいただけることに深く感動いたしました。

②経営理念に対しての自分の想いをお聞かせください。

何事にも真摯に向き合い、周囲の方へ手を差し伸べられればと考えています。

③理念を日常の仕事で意識するために、普段から心掛けていることはありますか？

仲間を大切にして、絆を深めていき、お客様にも真心を伝えていきたいです。

④最後にアイ・リンクグループのみなさんに向けて一言あればよろしくお願いいたします。

自分と仲間を大切にして日々、業務に励んでいきましょう。

特別賞

協栄運輸・萩原 健一さん

受賞経緯

社内外の5S活動に積極的に取り組み、車両管理をはじめ、トイレやタイヤ保管庫の清掃にも率先して従事されました。その姿勢は来客の方々からお褒めの言葉をいただくなど、会社の評価向上に大きく貢献し、他のスタッフさんの模範となったため、特別賞となりました。

受賞者コメント

①特別賞の受賞を聞いた時、どんなお気持ちでしたか？

何気なく行っていた行動が評価されて嬉しいと感じました。

②経営理念に対しての自分の想いをお聞かせください。

お客様から預かった荷物を安全第一で無事にお届けすることが基本だと考えています。

③理念を日常の仕事で意識するために、普段から心掛けていることはありますか？

周りの人たちに対し、常に思いやりを持ち仕事をしています。

④最後にアイ・リンクグループのみなさんに一言あればよろしくお願いいたします。

みんなで楽しく、頑張っていきましょう。

ゴルフコンペ開催！

4月5日に協力企業の皆様とグループのスタッフさん達が参加するアイ・リンクグループゴルフコンペが開催されました。開始直前まで不安定な天候でしたが、スタートと同時に晴れ間が広がり絶好のコンペ日和となりました。優勝は協力企業様でしたが、今回はキャディバッグを獲得した2名の方にお話を伺いました。

参加した感想　石島運輸倉庫・竹内 康明さん

①ゴルフコンペにご参加されてのご感想をお聞かせください。
毎回楽しく参加させていただいており、他事業所の方々とラウンドできるのも楽しみにしています。

②スイング時、ボールにどのような思いを込めていますでしょうか。
とにかくまっすぐ…に

③キャディバッグを獲得した喜びを一言お願いいたします。

参加した感想　石島運輸倉庫・清水 厳さん

①ゴルフコンペにご参加されてのご感想をお聞かせください。
アイ・リンクホールディングス吉田さんとアイ・ロジアドバンス矢澤さんと周らせていただきました。今回で参加が2回目になるのですが、お二方と周るのは今回が初めてで、楽しく周ることができました。

②スイング時、ボールにどのような思いを込めていますでしょうか。
特に思いは込めておらず、いつも通りのスイングをするように心がけています。できるだけ自分の思うところに飛べばいいなと思いながら、プレーしています。ただ、自分の思うところに飛ぶことはあまりないので、もっと練習して上達できれば良いなと思います。

③キャディバッグを獲得した喜びを一言お願いいたします。

44位という順位でゴルフバッグを頂けるとは思っていなかったので、これから愛用させていただきます。真っ白な状態なので、汚さないように気をつけたいなと思います。

永年勤続 20 年 受賞者紹介

ギャバンス・髙橋 宏寿さん

入社から20年。変わりゆく環境の中でも、変わらず会社を支え続けてきたその歩みには、たくさんの挑戦と積み重ねられた経験があります。今回のインタビューでは、これまでのエピソードや仕事への想いについてお話を伺いました。

受賞者コメント

01 長年働く中で、自分が特に大切にしてきた価値観や姿勢はありますか？

＊納期は絶対に守ること。

＊お仕事の依頼はどんなに忙しくても断らないこと。

＊スタッフさん、同業者さん、仲間が仕事で困っていたら助けること・手伝うこと。

02 20年を振り返って、最初に思い浮かぶ出来事はありますか？

＊昔はスタッフさんが少人数で毎日夜中まで仕事をしていた為、警察や消防署がよく見回りにきて注意されたり、近所の人にも影口を言われていたりしておりました。

＊現会長が昔海外で働いていた為、ほとんど会話や顔を見る機会も少なく、言いたいことは山ほどありましたが、久しぶりに顔を見ると何故かうれしい気持ちになることが毎回不思議でした。

03 永年勤続20年を迎えた今、改めて感じる「仕事の魅力」を教えてください。

＊出来ない仕事はないこと。
物流は皆さんでやる仕事。どうやったらもっと出来るようになるのか常に考えて皆さんと一緒に行動する。その人の想いや考え・能力も本当にまちまちで、その中で達成することが出来た時の喜びが一番うれしいです。

＊名指しで仕事の依頼が来る時。
お客様の期待に応えたい。応えた時のお客様の反応がうれしい・気持ちいい感じになります。

新しい仲間として加わった

株式会社 茨城中央運輸

2026年2月27日付で、株式会社 茨城中央運輸がアイ・リンクグループに加入しました。今回のインタビューでは、執行役員社長 関 謙治さんに事業内容や会社として大切にしている想い、今後の展望についてお話を伺いました。これからともに歩んでいく新しい仲間として、その魅力をご紹介します。

株式会社 茨城中央運輸 執行役員社長 関 謙治さん INTERVIEW

01 グループ参画への思いと今後の展望を教えてください。

大手グループに参画することで経営が安定し、スタッフさんも安心して働ける環境になることを期待しています。又、規模が大きくなることによるコスト削減や、茨城・栃木にある他のグループ企業との連携強化に期待しています。自社は平ボディ車が中心のため、グループ内の他社では対応できない輸送などで貢献していきたいと考えています。

02 会社の雰囲気と仕事内容について教えてください。

フレンドリーな雰囲気で、新しく入った人も馴染みやすい職場です。10年ほど前からシンプルな仕事内容に切り替えており、熟練していないドライバーさんも働きやすい環境です。主にセメントや地盤改良材といったインフラに関わる建設資材を輸送しており、災害時などにも社会に必要とされる重要な役割を担っていると認識しています。

03 茨城中央運輸の周辺でおすすめスポットはありますか。

栗が有名で、モンブランなどが楽しめます。旧笠間エリアにはおしゃれなカフェも増えています。笠間稲荷のほか、小説・映画『永遠の0』の舞台となった特攻隊の教育施設や地下壕が最近発見され、観光スポットとして注目されています。

04 お休みの日は何をされていますか。

休日はバイクに乗って海沿いのツーリングを楽しんでいます。総合格闘技や柔術もしており、指導者から黒帯を授与された経験もあるので、たまに顔を出したりしています。

ILH 東京オフィス ご紹介

INTRODUCTION

2026年1月、東京都中央区に東京オフィスを開設しました。東京駅から徒歩6分という抜群のアクセスに加え、京橋駅や有楽町駅も徒歩圏内。

オフィス周辺エリアには皇居や日比谷公園の緑が広がり、東京国立近代美術館や東京国際フォーラム、三越銀座店など文化と洗練が集まるスポットが点在。都会の真ん中にいながら、どこか落ち着いた空気が漂うエリアです。

そして、オフィスのすぐ裏手には、2025年4月5日をもって役目を終えた東京高速道路（KK線）の跡地が広がっています。このKK線といえば、2025年の紅白歌合戦で米津玄師さんが『IRIS OUT』を披露した舞台として躍話題に。あの幻想的なパフォーマンスが行われた場所を、オフィスの7階から見下ろせるというのは、ちょっとした特権かもしれません。

KK線跡地は今後もドラマやミュージックビデオの撮影地として注目されており、運が良ければ撮影クルーが動く様子を上から眺められるかもしれません。

東京オフィス長　杉山さんからのコメント

このたび、東京オフィスの開設に伴いオフィス長を務めることとなりました杉山です。現在は人事部長も兼任しており、東京オフィスを拠点に採用や組織づくりなど、人事業務にも取り組んでおります。まだ小さなスタートではありますが、地域の皆さまやお取引先の皆さまとのつながりを大切にしながら、会社の成長につながる拠点にしていきたいと考えております。
東京オフィスをどうぞよろしくお願いいたします。

名称：株式会社アイ・リンクホールディングス 東京オフィス
住所：〒104-0028　東京都中央区八重洲2-11-6
川昌八重洲ビル 7階(701号室)
TEL：03-6262-2692　FAX：03-6262-2693